

## あおりアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

### 1 プロジェクトの趣旨

青森県の強みである農林水産分野のイノベーションを推進し、アグリ関連産業の生産性向上等を図るため、県内の農業法人等が抱える課題に対して、青森県産業技術センターなどの研究機関やスタートアップをはじめとする県内外企業と共同研究・実証に取り組み、課題解決に向けた技術開発や社会実装を目指す。

### 2 共同研究・実証のイメージ

#### (1) 共同研究

課題解決の糸口となる技術や知見を有する研究機関や県内外企業と連携して、**課題解決に向けた新たな技術の開発**に取り組む。

#### (2) 実証

課題解決につながる既存技術（応用・改良により活用できる技術を含む）を有する研究機関や県内外企業と連携して、**社会実装に向けた有効性や実用性の検証**に取り組む。

### 3 アグリ関連産業の範囲

県産農林水産物のサプライチェーン（生産・加工・流通・販売）に関わる産業

ex) 農業（畜産農業含む）、林業、漁業、食品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、木材・木製品製造業、生産用機械器具製造業（農業用機械、食品機械など）、道路貨物運送業、倉庫業、飲食料品卸売業・小売業 など

## あおもりアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

### 4 共同研究・実証のプレイヤー等（参画範囲）

#### （1）プレイヤー

##### ①農業法人等

県内の農業法人、漁業法人、その他のアグリ関連産業の事業者（法人に限る）  
（役割：課題提案、フィールド提供）

##### ②研究機関

産業技術センターや県内大学等  
（役割：研究テーマの提案、共同研究・実証、フィールド提供）

##### ③パートナー企業

スタートアップをはじめとする共同研究・実証に必要な技術や知見を有する県内外企業  
（役割：共同研究・実証）

#### （2）運営管理

##### ④青森県

経済産業部産業イノベーション推進課  
（役割：研究テーマの設定、パートナー企業の選定、全体の総合調整）

##### ⑤委託事業者

共同研究・実証の実施における調整・運営管理を担う事業者  
（役割：パートナー企業のマッチング、共同研究・実証の運営管理）

## あomorアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

### 5 共同研究・実証の実施件数（予定※）

#### （1）共同研究

令和8年度／2件、令和9年度／4件

#### （2）実証

令和7年度／1件、令和8年度／1件、令和9年度／1件

（各年度における研究テーマの選定件数及び共同研究・実証の実施件数）

年度	研究テーマの選定			共同研究・実証の実施	
	対象年度	共同研究	実証	共同研究	実証
令和7年度	（令和7年度分）	—	1件	—	1件
	（令和8年度分）	2件	1件		
令和8年度	（令和9年度分）	4件	1件	2件	1件
令和9年度				4件	1件

※令和8年度以降の実施は、青森県議会における予算成立と国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」の交付決定を条件とする。また、設定する研究テーマや参画する研究機関・パートナー企業が有する技術によって、各年度の共同研究と実証の件数の配分を変更する可能性がある。

## あおりアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

### 6 研究テーマの区分（設定方法）

#### （1）現場提案型

農業法人等から現場で生じている課題を公募し、設定する研究テーマ

※原則として、課題提案した農業法人等が共同研究・実証のフィールドを提供する。

#### （2）産業技術センター提案型

産業技術センターが本県農林水産業の特色や課題、生産者や企業の声を踏まえて立案し、設定する研究テーマ

※原則として、産業技術センターが共同研究・実証のフィールドを提供する。

### 7 共同研究・実証に要する研究費の負担

共同研究・実証1件につき、委託事業者からパートナー企業に研究費※<sup>1</sup>（最大300万円）を支払う。※<sup>2</sup>

※<sup>1</sup> 研究費として認める経費の範囲は、パートナー企業を公募する際に定める。

※<sup>2</sup> 産業技術センターに対しても、研究費として県から交付金を交付する。

あomorアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

8 取組の流れ

農業法人等※	研究機関 (産業技術センター)	パートナー企業	青森県	委託事業者
課題・フィールドの応募			課題・フィールドの公募	
			委託業務の企画提案公募	委託業務の企画提案応募
	研究テーマの設定		研究テーマの設定	研究テーマ設定の補助
		共同研究・実証の応募	共同研究・実証の公募	共同研究・実証の公募
	共同研究・実証の選定		共同研究・実証の選定	共同研究・実証の選定補助
共同研究・実証の具体化	共同研究・実証の具体化	共同研究・実証の具体化	共同研究・実証の具体化	共同研究・実証の具体化
翌年度 (R7実証は当該年度)				
フィールド提供	共同研究・実証の開始	共同研究・実証の開始	共同研究・実証の進捗確認	共同研究・実証の進捗管理

※産業技術センターが立案する研究テーマ（産業技術センター提案型）は、「農業法人等」の部分と同センターが行う。

## あおりアグリ・イノベーションプロジェクト ～アグリ関連産業の生産性向上等に向けた共同研究・実証～

### 9 その他

- ・ 県から農業法人等に対する金銭的支給は行わない。  
ただし、農業法人等とパートナー企業の合意に基づき、フィールドとするほ場の賃借料や管理等に要する人件費（条件あり）、燃料代など共同研究・実証の実施に要した経費を、パートナー企業から農業法人等に研究費として支払うことは容認する予定である。
- ・ プレイヤーは、必ずしも農業法人等・研究機関・パートナー企業が全て揃っている必要はなく、共同研究・実証が可能な条件（フィールドや開発に必要な技術など）が整っている場合は採択する。  
ex) 農業法人等が自ら開発技術を有しているケース（農業法人等×パートナー企業）  
研究機関が課題提案やフィールド提供を行うケース（研究機関×農業法人等）
- ・ 波及効果が特に期待される研究テーマなどは、複数年度での実施を認めることがある。